



令和2年度 相知小学校だより No.4

学校教育目標

やる気 やさしさ えがお あふれる相知小

令和2年5月19日(火) 文責: 大石 文枝

学校が再開して・・・

臨時休業が終わり、5月14日(木)に学校が再開しました。

久々に登校した子供たちは、感染防止策としてマスクをきちんと着用しています。市販のマスクもなかなか手に入らない状況の中で、各家庭でご協力をいただいていることに学校として改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

学校は、再開しましたが、まだ、新型コロナウイルスの感染拡大が終息したわけではありません。報道によりますと、新規感染者の数は減少傾向ではあるようですが、今後第2波等の懸念もあるようです。つまり、この感染症は、長期間にわたって新規感染者が生ずることを念頭におきながら、私たちの行動変容が求められています。このことを学校もしっかりと受け止めて教育活動を行っていきたいと思います。そこで、学校の方では引き続き、学校ができる以下のような感染症対策を徹底したいと考えています。

【感染症対策】

○手洗いの徹底（登校後、外から教室に入る時、トイレの後、給食の前後、帰宅後等）

※ハンカチを必ず持たせてください。

○換気の徹底（常時2方向を同時に開ける）

○マスクの着用

○座席の間隔の確保（可能な限りの距離をとる、対面とならない工夫をする）

○給食時間の衛生管理の徹底（前後の手洗い、机の向かい合わせなし、会話を控える）

○職員による共有する部分の消毒（児童の机やイス、情報機器、ドアノブ、水道の蛇口、トイレや階段の手すり等）

○家庭と連携した体調管理

※毎朝、登校前に必ず検温と風邪症状等の有無の確認をお願いします。発熱等の風邪症状がみられるときは、軽い症状でも休ませ、学校に連絡ください。その場合は、「出席停止」となり、欠席にはなりません。連続して休む場合も体調等変化がないかどうか確認する必要がありますので、ご面倒をおかけしますが、毎日連絡をお願いします。

また、同居するご家族に感染症の疑いがある場合も、学校に連絡し登校は控えてください。その場合も欠席とはなりません。いろいろとご心配をおかけしますが、子供たちの健康を守るための対策ですので、どうぞご理解とご協力をお願いします。

◇佐賀県教育委員会から家庭内のことですが、家族に感染の疑いがある場合について、保護者へ周知をするよう連絡がありました。

・症状がない家族も通勤・通学、買い物等できるだけ外出を控える。

・自宅では部屋と行動の動線を分け、手すりやドアノブ等手を触れる部分の消毒を行う。

そろう心 そろうかかと

久しぶりに登校してきた子供たち。昨年度から、全校で靴のかかをと靴箱のはしに揃えることに取り組んでいますが、久々だから、かかとは揃うかなあ？と思いながら5月14日（金）、朝の登校の様子を見守りました。しかし、心配は、杞憂に終わりました。下の写真のような素晴らしい靴箱の様子でした。大したものです。

昨年度の末には、学校評議員さんから、「学校で取り組んでもらっているので最近、家でも靴がよく揃うようになりました。」という声も寄せていただきました。私が切に願うのは、靴箱に自分の靴を放り入れるのではなく、かかをと揃えて丁寧におくような心優しい子供たちであってほしいということです。さらに、こんなにきちんと揃っていると見た目もよく、気持ちがいいものです。心の様子は行動となって表れます。かかと揃えが習慣化し、落ち着いた生活ができて、その上家庭でも実践できる心豊かな子供たちになってほしいと願います。



見事に揃えられた靴

1年生 あさがおの種まき

学校が再開して、早速1年生は、一人一人の植木鉢にあさがおの種をまきました。みんなそれはそれは、嬉しそうに土を触り、大事そうに種を土の中に入れていました。これから双葉が出て、つるが伸び、夏休みを迎えるころには、きっと色とりどりのあさがおの花がさくことでしょう。

どんな色のあさがおが咲くのかを想像し、期待しながら、水やりの世話をがんばってほしいと思います。また、世話をしながらあさがおが大きく育っていく様子を観察することで、植物の生命の不思議さや面白さ等も感じ取ってくれたらと思っています。



あさがおの種をまく1年生